

2019年5月17日

SOMPOホールディングス株式会社

## 『シニアライフ・イノベーション・チャレンジ 2019』 スタートアップビジネスコンテスト開催のお知らせ

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO代表取締役社長 櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）とグループの介護事業会社であるSOMPOケア株式会社（代表取締役社長 遠藤 健、以下「SOMPOケア」）は、インフォコム株式会社（代表取締役社長 竹原 教博）が主催するヘルスケア IT イノベーションプログラム“デジタルヘルスコネクト”と共同で、長寿・超高齢社会において「新しいシニアライフ」の実現に向けた革新的な事業に取り組むスタートアップを対象としたビジネスコンテスト『シニアライフ・イノベーション・チャレンジ 2019』を開催します。

### 1. SOMPOホールディングスとスタートアップとの連携

SOMPOホールディングスは「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービス」をグループ経営理念として掲げ、豊かな社会の創造に貢献することを目指してグループとしての進化を続けています。

VUCA<sup>※</sup>と称される不安定で不確実性が高く複雑かつあいまいな時代において、これまでにない発想・アイデアとテクノロジーの活用が期待されるなか、幅広いグループ事業において、新しいビジネスの創造と成長を企図するスタートアップとの連携を深める取組みを行っています。

高齢社会への対応に関する分野においては、デジタルヘルスコネクトと共同で2017年4月に高齢者向け介護・ヘルスケア関連スタートアップを対象としたビジネスコンテストを、続いて2018年7月には超高齢社会におけるシニア世代の暮らしに革新的な変化をもたらすスタートアップを対象とするビジネスコンテスト『シニアライフ・イノベーション・チャレンジ 2018』を開催しました。これらコンテストの入賞者は、SOMPOケアの介護サービス現場における実証実験の実施や、当社が運営する新しい介護のあり方を研究するラボ“Future Care Lab in Japan”での常設展示を行うなど、次世代のサービスをスタートアップと共に創り届ける活動を展開しています。

※ Volatility（不安定性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字

### 2. 本ビジネスコンテストの開催（別紙参照）

日本では世界に類を見ない長寿化に伴い、「高齢者として生きる時間」はかつてなく長いものとなっています。一方、近年のICT・デジタル技術のめざましい進化は、これからの高齢者の暮らしを従来のものから大きく変化させると考えられます。また、海外では、先進国のみならず今後急速な高齢化が予測される新興国においても、“Aging”が将来を語るうえで重要なキーワードとして注目されています。

このような背景から、このたび、“人生100年時代”をより豊かに生きる「新しいシニアライフ」の実現に向けて、テクノロジーを活用した革新的な事業に取り組むスタートアップを対象としたビジネスコンテストを開催します。入賞者には2019年初秋に米国で開催されるAgingをテーマとするイノベーション・イベントへの招待や、SOMPOホールディングスグループによるサービス・製品の開発協力など、グローバル展開を含む事業成長と技術進化の機会が提供されます。また、本コンテストは経済産業省が主催する『ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト』および『Well Aging Society Summit Asia-Japan』の連携イベントであり、スタートアップの国内外における事業機会の開拓を広く支援することをねらいとしています。

### 3. 今後について

SOMPOホールディングスは本ビジネスコンテストを通して選ばれたスタートアップとともに、長寿・高齢化が進む日本と世界において、イノベーションによる豊かな社会の実現を目指していきます。

以上

## 『 シニアライフ・イノベーション・チャレンジ 2019 』

主催：SOMPOホールディングス株式会社

SOMPOケア株式会社

インフォコム株式会社

デジタルヘルスコネクト

## 1. 実施概要

## (1) 募集対象 スタートアップ企業

大企業等の新規事業でベンチャースピリットあふれる事業も可とします。

## (2) 対象事業

## ■「新しいシニアライフ」の実現に寄与する革新的なビジネスであること

- ・具体的には次の5つのテーマを対象としますが、これらに該当しないものもエントリー可能です。

## 「健康サポート」

- ・世界的な長寿高齢化のトレンドのなかで、長い人生をより健康に生きるためのソリューション

## 「認知症に挑む」

- ・認知症に「ならない（早期発見、認知機能維持・向上）」「なっても安心（高齢者・家族・社会の安心・安全）」な社会の実現を目指すためのソリューション

## 「未来の介護」

- ・高まる介護の需要と不足する介護の担い手を背景に、介護をする人も、介護を受ける人も、より便利に、より簡単に、より快適に暮らすためのソリューション

## 「働くシニア」

- ・高齢になっても収入やいきがいを得られる社会に向けて、就労機会の創出・提供や、働く高齢者や事業者にとって必要な支援を提供するソリューション

## 「より便利で豊かなシニアライフ」

- ・高齢になることで生じるくらしの様々な不便を解決するソリューションや、より豊かで充実した新時代のシニアライフを実現するソリューション

## ■ローンチ済みあるいはローンチ予定であること

## ■グローバル展開が可能であること

## (3) 応募方法 以下公式サイトからエントリーのうえ、所定の応募手続きに進んでください。

応募締め切り：2019年6月3日（月）正午

『シニアライフ・イノベーション・チャレンジ 2019』公式サイト

<http://www.dhconnect.jp/contest/2019/>

## (4) 審査方法 1次審査：書類選考 結果通知：2019年6月初旬

2次審査：面談選考 2019年6月中旬 実施

最終審査：公開ピッチコンテスト 2019年8月23日（金）開催

- ・2次審査を通過されたスタートアップには、最終審査の公開ピッチコンテストに向けた「メンタリング・プログラム」に参加いただきます。当プログラムには主催各社の幹部社員がメンターとして参加し、各スタートアップのビジネス提案に対して、魅力を惹き出しブラッシュアップするためのアドバイスを行います。

(5) アワード

■最優秀賞（1社）

- ・審査員の投票により決定。2019年初秋に米国で開催される Aging をテーマとするイノベーション・イベントにご招待。

■SOMPO賞（1社）

- ・社会を変革する可能性をSOMPOホールディングスグループが審査し決定。賞金30万円とともに、SOMPOホールディングスグループによる本サービス・製品の開発協力が行われます。

■オーディエンス賞（1社）

- ・来場者の投票により決定。賞金5万円が授与されます。

2. 公開ピッチコンテスト（最終審査） 開催概要

(1) 日時 2019年8月23日(金) 15:00 開始（予定）

(2) 会場 東京都内にて開催。  
決定次第、公式サイト上でお知らせします。

(3) 開催形式 一般公開形式で実施。

(4) その他 当日のプログラム、参加方法等については公式サイト上で順次お知らせします。

■共同主催者 デジタルヘルスコネクト (<http://www.dhconnect.jp/>) について

デジタルヘルスコネクトは、インフォコム株式会社 (<http://www.infocom.co.jp/>) が主催する日本初のヘルスケア IT に特化した新規事業創出プログラムです。デジタルヘルスコネクトは、起業家と医療・ヘルスケア業界との出会いの場を提供し、イノベーションを誘発、新規ビジネスを創出するために、ネットワーキングセミナー、ビジネスプランコンテスト、スタートアップ・起業家支援を行っています。

以上